



私たちBIRD-KISSは、21世紀を生きる子供たちのためのアートコミュニケーションプロジェクトとして、空想BIRDのぬり絵を中心にしたワークショップを世界で展開しています。「色のないBIRD」を「自分色BIRD」に。ぬり絵をきっかけにアーティスト(個性)としての自分に気づくこと。自分愛から、他者愛へ、そして地球愛へ。そんな想いを大切にしています。ぜひ、ホームページをご覧ください。 www.bird-kiss.com



「未来の地球を考えよう」

BIRD-KISSワークショップ開催。

6月23日、小美玉市四季文化館「みの〜れ」にて小学生低学年を中心に、地球BIRDぬり絵のワークショップを開催しました。

「地球の未来のためにあなたはなにから始めますか?」というテーマで、以下の4つの標語から自分が実践している行動を選択して、地球BIRDにぬりえをしてもらいました(選んだ数字はぬりえの横に書いてもらいました)。

- (1)電気を大切に使う
- (2)水を大切に使う
- (3)ごみはきちんと分ける
- (4)レジ袋は使わない

選んだ理由を聞いてみると「水を流しっぱなしにしない」「電気の消し忘れに注意」「買い物ときはエコバックを持ち歩く」など、お母さんに言われているので、環境のことを考えるようになったという声が多くありました。

海外でも、大人たちも考えてくれた子供たちのための地球の未来。

BIRD-KISS活動は、モンゴル、カンボジア、ミャンマーと海外でも展開しています。地球のことを国を超えてみんなで考えたいと願っています。

災害時も子供たちのためにおいしいパンを食べさせてあげたい。

3年たっても焼きたてのおいしさ。ふわふわでみずみずしい長期保存可能な備蓄用食パンをBIRD-KISSでは販売しています。いろいろな災害で不安になったとき、おいしいパンを食べさせてあげることができれば、きっと子供たちも笑顔になってくれるのではと思っています。



(上)「みの〜れ」の2FにあるBIRD美術館。100のBIRD作品が常設展示されています。(右)「みの〜れ」のシンボルになっている約2メートルのBIRDモニュメント(モニュメント前にてBIRDおたけ)。



水のきれいな地球になるように願いを込めて、自分のイメージでぬってくれました。



いつも持ち歩いているエコバックをベストのように広げて「はい、ポーズ」。



「子供たちの地球の未来のために大人もいろいろなことができます」と言って、ぬりえに参加していただきました。



試食したBIRD缶パンがおいしいということで、オレンジ味、ストロベリー味、ブルーベリー味の3缶をご購入頂きました。ありがとうございます。



ミャンマーで200人の子供たちも、地球の未来を考えて、地球BIRDぬりえに参加してくれました。